

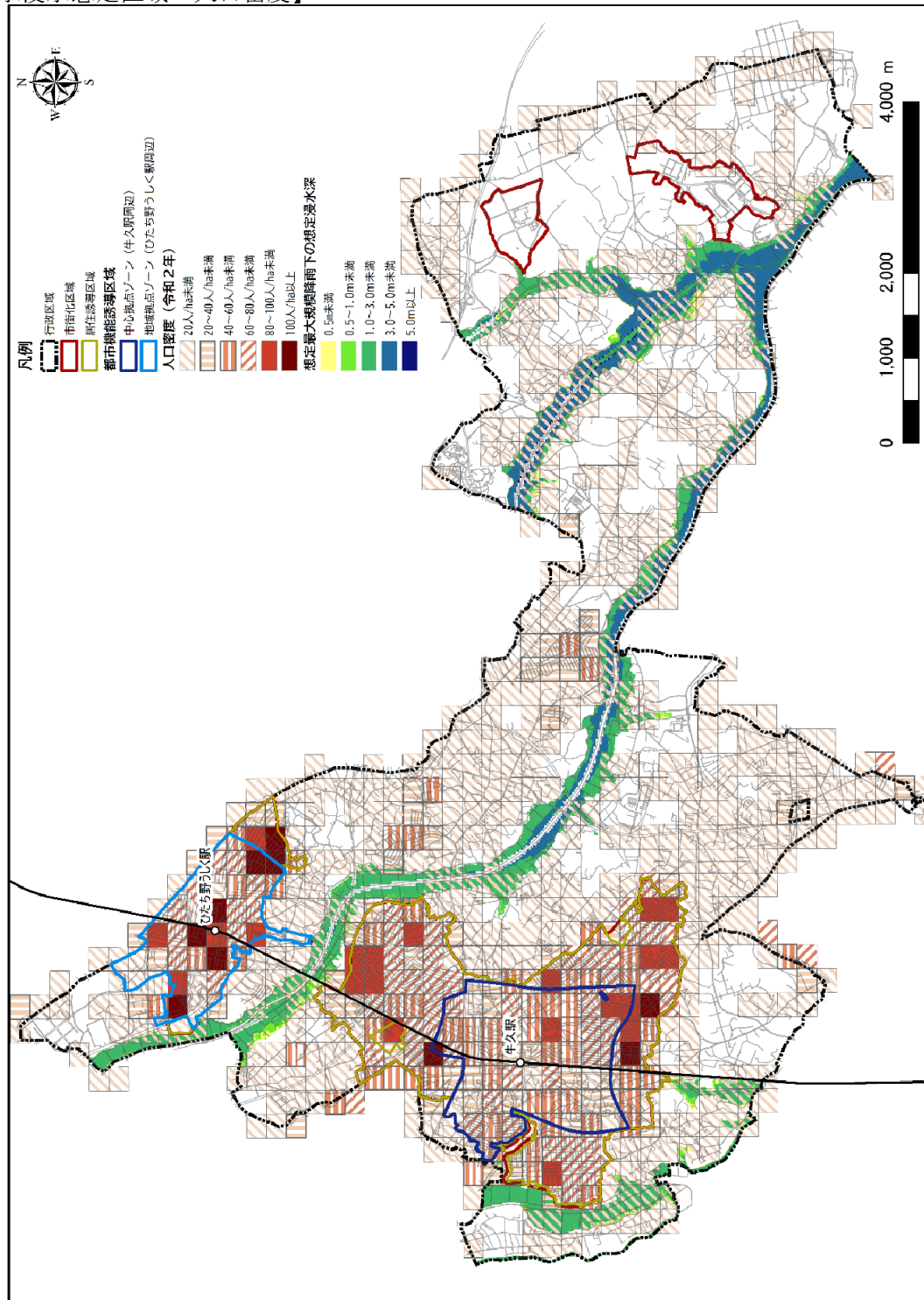
(2) ハザードエリアにおける災害リスクの整理

■洪水

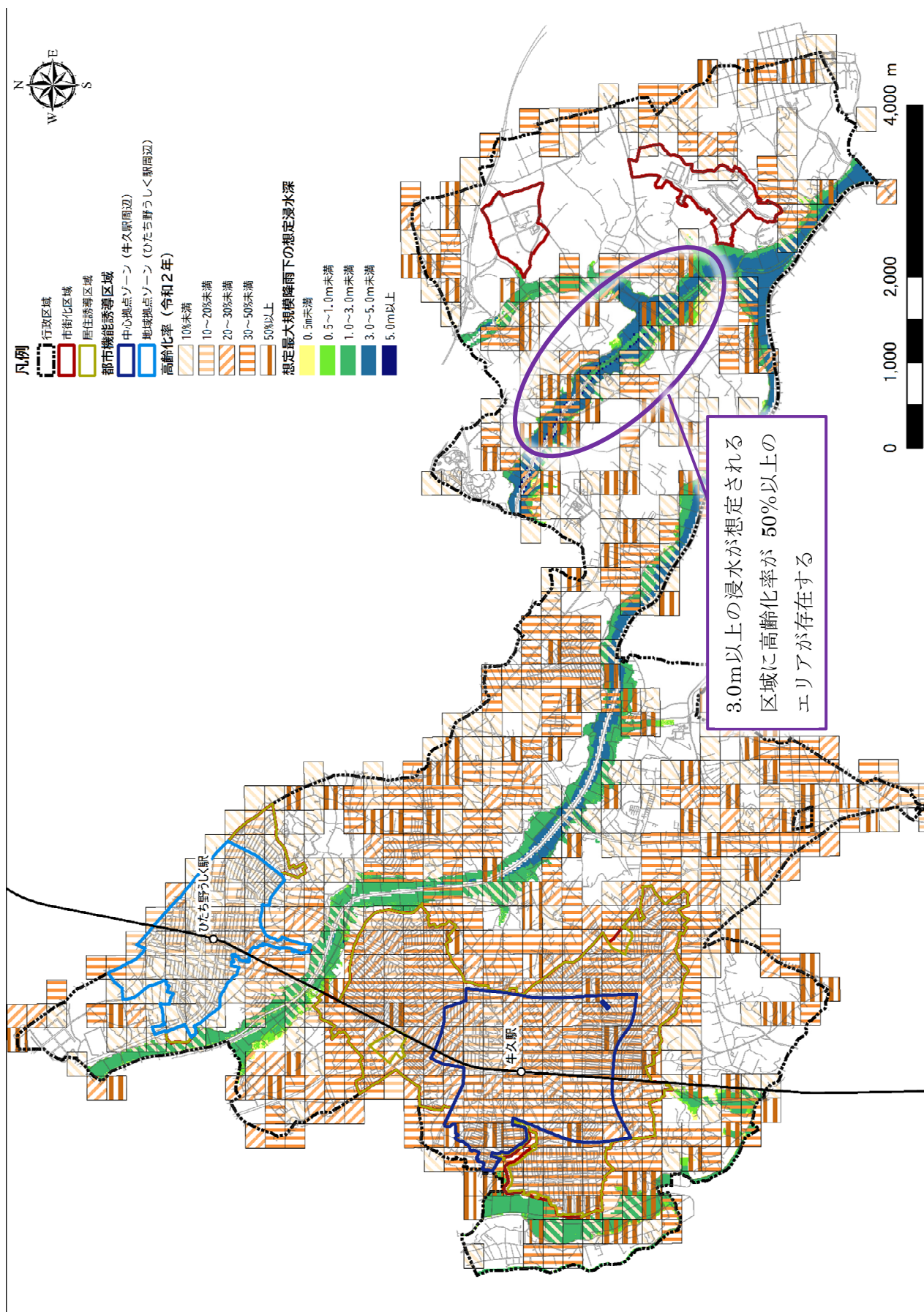
○洪水×人口分布

本市では、洪水浸水の恐れのある区域は市街化調整区域に分布しており、居住誘導区域内における洪水の危険性は低くなっています。ただし、浸水深が3.0m以上（2階建の建物で1階天井をこえて浸水する深さ）と想定される区域については、住民へ避難の勧告・指導等が必要です。また、当該区域には高齢化率が高い箇所もみられ、災害危険箇所や避難場所の周知や防災意識の向上が重要です。

【洪水浸水想定区域×人口密度】



【洪水浸水想定区域×高齢化率】



○洪水×施設情報

洪水浸水想定区域に立地している要配慮者利用施設や避難場所はありません。

【洪水浸水想定区域×施設】

